

別記様式第5号（6の2関係）〔1枚目〕

佐久市佐久つと支援金事業 自己評価報告書

評価日 27年 3月 31日

団体名	うすだ美団		
事業名	元気な高齢者が集う、空き店舗活用事業		
対象経費	1,463,544 円	支援金額	177,000 円

事業の目的・内容	目的 臼田地区の中央商店街の空き店舗を活用して、お休み処「ベルフラワー」を開所し各種イベントを通じて地域住民・病院来訪者との交流、地域活性化に寄与してきた。特に、健康講座は回を重ねるごとに参加者も増え好評である。コミュニティも生まれつつあるが、新たな課題も見えてきた。元気なお年寄りが気軽に集い、健康を維持する為の適度な運動の場、高齢者介護の悩みと不安を相談する場の必要性、介護負担軽減の為の機器等の情報提供、等々。そこで、佐久病院分割移転後の臼田本院の機能を見据え、商店街の空き店舗を利用し高齢者が元気と健康を維持する為の健康講座・活動支援・介護機器等の展示紹介を行う必要性を感じた。
	内容 空き店舗を短期的に賃借しイベントを開催した。地域住民・病院来訪者を対象に健康講座を開催した。6月から7回それぞれテーマを決め講座を開催するとともに実際に介護予防に有効な機器等を展示、体験してもらった。その際も機器等の使い方、情報等は機器メーカーの担当者から説明を受けながら体験することで好評を得た。

事業の活動実績	商店街の空き店舗をイベント開催時に各1週間短期的に賃借し、福祉健康講座を開催した、高齢者向け健康維持活動の推進・運動器具の紹介・介護介助器具の展示紹介・リハビリ運動器具の展示実演会の開催等を行った。 6月 足育講座 「正しい歩き方」講演会 7月 介護ベット展示紹介「離床の重要性」・「元気に歩こう」健康講座 9月 「寝たきりのリスク」スライディングの紹介・健康講座 10月 「車イスにおける姿勢保持の重要性」 11月 ステンドグラス体験講座 「自立支援の重要性」講座 1月19日～25日 展示紹介「寒くても元気に動こう」 2月18日～24日 展示紹介「最新用具の紹介」 2月24日 講演会 健康元気な臼田に向けて 「健康元気な高齢者が集うまちづくり」



別記様式第4号〔2枚目〕

各回の健康講座、介護器具展示紹介に来場者平均20人となり。好評を得ることが出来た。イベント時には商店街への回遊も見られた。うすだ美団の活動をより広く知ってもらう機会が出来た。介護従事者との懇談を通じて理解を深める事が出来た。

残念ながら臼田地区ではなかったが、今回の事が契機となり、市内へ介護器具展示紹介をする企業が出展した。佐久病院の関係者及び地区内の開業医院長と将来のまちづくりについて話し合う機会を持つことが出来た。今後ともまちづくりについて話し合う土壤の醸成を深める事が出来たと考えている。

自己評価	事業は申請どおり実施できた	①できた ②概ねできた ③あまりできなかつた ④ほとんどできなかつた 主な理由（3、4と答えた場合のみ）
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	①できた ②概ねできた ③あまりできなかつた ④ほとんどできなかつた 主な理由（3、4と答えた場合のみ）
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	①ほとんど同じ ②多少の変更があつた ③大幅に変更している 主な理由（2、3と答えた場合のみ）
	その他、評価すべき点等	講演会の来訪者より、「非常に有意義な機会を作つて頂き感謝します。」とのお言葉を頂きました。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	今後も健康で元気な街づくり・人づくり・地域づくりを進める為に、地元住民・佐久病院・事業者と交流し、連携を更に深めていきたい。今まで好評を得ているイベント等については今後も続けていきたい。お休み処「ベルフラワー」も年を重ねるごとに認知されてきており来訪者に喜ばれている、より人が集まる場所になるよう工夫して行きたい。これから事業を継続していくためにも自主財源を確保し継続的に街づくりに貢献できる為、新たな活動資金を得る事業展開を考えていかなければならないと考えている。
---------	---